

2025年3月3日

各 位

株式会社九電工

台湾水上太陽光発電事業におけるコーポレートPPAに基づく売電開始について

株式会社九電工（本社：福岡市）は、東京センチュリー株式会社（本社：東京都千代田区）、CIEL ET TERRE TAIWAN LIMITED（本社：台湾、漢字表記：夏爾特拉太陽能科技有限公司）、九電みらいエナジー株式会社（本社：福岡市）と共同出資したSPC（特別目的会社）を通じて、台湾での水上太陽光発電事業（以下「本事業」）において、2018年より、発電した電力の全量を台湾FIT制度に基づき台湾電力株式会社に売電してまいりました^{※1}。この度、本事業の売電をKiWi New Energy Inc.（本社：台湾、漢字表記：奇異果新能源股份有限公司、以下「KiWi」）とのコーポレートPPA^{※2}に基づく売電（以下「本PPA」）に変更し、2025年3月1日より電力供給を開始しましたので、お知らせいたします。

KiWiは、革新的なAIグリーン電力取引プラットフォーム技術に注力し、持続可能なエネルギーソリューションを提供する企業です。本PPAを通じて、環境への影響を軽減し、エネルギーコストを最適化することを目指しています。加えて、最終需要家であるTaiwan FamilyMart Co., Ltd.（本社：台湾、漢字表記：全家便利商店股份有限公司）およびDecathlon Taiwan Co., Ltd.（本社：台湾、漢字表記：台灣迪卡儂有限公司）に対して、本事業由来の再生可能エネルギーの供給を予定しています。

台湾政府は、2022年3月に発表した「2050年ネットゼロ排出ロードマップ」を達成するため、再生可能エネルギーの導入を推進しています。太陽光発電においては、2030年までに30GW、2050年までに40～80GWへの拡大を目指すなど長期目標を設定し、総電力に占める再生可能エネルギーの割合を大幅に引き上げる方針を掲げています。当社子会社であるKyulien Environment Improving Co., Ltd.（本社：台湾、漢字表記：九連環境開發股份有限公司）とも連携し、今後さらに海外での再生エネルギー事業の拡大を目指してまいります。

※1：2018年4月9日付プレスリリース「[台湾における水上太陽光発電事業への参画について](#)」

※2：コーポレートPPA（PPA：Power Purchase Agreement（電力購入契約）の略）：発電事業者が太陽光発電設備を発電事業者の費用で設置し、所有・維持管理した上で、発電した電力を電力需要先に供給する仕組み。

【本事業概要】

SPC事業会社名	AIBISHI ENERGY CO., LTD. (愛弼士能源有限公司)	CHAOHUI ENERGY CO., LTD. (昭暉能源股份有限公司)
発電所名	樹谷第1発電所	樹谷第2発電所
所在地	台南市新市区樹谷サイエンスパーク内 調整池	
出資者・出資比率	東京センチュリー株式会社 CIEL ET TERRE TAIWAN LIMITED 株式会社九電工 九電みらいエナジー株式会社	60% 20% 10% 10%
最大発電出力	約4.0MW	約1.1MW
運転開始年月	2018年12月	2018年5月

【会社概要】

1. KiWi New Energy Inc.	
商号	奇異果新能源股份有限公司
本社所在地	台湾台北市
代表者	黃偉哲
設立	2019年
事業内容	小売電気事業
2. Taiwan FamilyMart Co., Ltd.	
商号	全家便利商店股份有限公司
本社所在地	台湾台北市
代表者	葉榮廷
設立	1988年
事業内容	コンビニエンスストア事業
3. Decathlon Taiwan Co., Ltd.	
商号	台灣迪卡儂有限公司
本社所在地	台湾台中市
代表者	紀杰夫
設立	2010年
事業内容	スポーツウエアおよびスポーツ用品販売業

以上